

UP55N-100H-VR-DO

最大100 Wまでのレーザー出力測定用サーマルディテクタ。



プロダクトファミリーの主な特長

この製品は廃止されました。新製品については、[このページを確認してください](#)。

モジュール概念

お使いのディテクタのパワー能力を増加: 4つの異なる冷却モジュール

ハイ・ピーク・パワー・ボリューム・アブソーバー

- 高密度ビームに最適
- A平均出力密度700放射照度(W/cm²) が反復パルスによって生じる劣化を防止します。

55 MM Øアパーチャ

55 mm Øアパーチャの大型アパーチャは最大型ビームに対応しています。

の高平均出力

水冷式ユニットを備えた連続出力最大200 Wまでの高平均出力

エネルギーモード

最大500 Jのシングルショットエネルギーを測定

スマートインターフェース

すべての校正データを収容

互換性のあるスタンド

[STAND-S-443](#)

仕様

測定性能

| | |
|-----------------------|--------------|
| 最大平均出力(連続) | 100 W |
| 最大平均出力(1分) | 100 W |
| ノイズ等価出力 ¹ | 15 mW |
| スペクトル領域 ² | 0.3 - 2.5 μm |
| 標準上昇時間 ³ | 4 s |
| 出力校正不確か率 ⁴ | ±2.5 % |
| 繰り返し性 | ±0.5 % |

1. 公称値。実際値は測定システムの電氣的ノイズに応じて異なります。
2. このスペクトル領域は校正トレーサビリティを参照しています。
3. 予測付。
4. 出力による線形性を含む。

測定性能(エネルギーモード)

| | |
|--------------------------|--------|
| 最大測定可能エネルギー ¹ | 500 J |
| ノイズ等価エネルギー ² | 0.25 J |
| 最小繰り返し期間 | 11.1 s |
| 最大パルス幅 | 433 ms |
| エネルギー校正不確か率 ³ | ±5 % |

1. 360 μsパルス用。長パルス(ms)により高いパルスエネルギー、短パルス(ns)により低いパルスエネルギーが可能。
2. 公称値。実際値は測定システムの電氣的ノイズに応じて異なります。
3. 単発エネルギー校正をお求めの場合

損傷閾値

| | |
|------------------------|-----------------------|
| 最大平均出力密度 ¹ | 700 W/cm ² |
| 最大エネルギー密度 ² | 6 J/cm ² |

1. 1064 nmで、10 W CW。May vary with wavelength and average power.
2. 1064 nmで、7 ns、10 Hz。損傷閾値はパルス幅によって異なります。さまざまなパルス幅の損傷閾値については、製品検索を使用するか、Gentec-EOにお問い合わせください。

| 物理的特徴 | |
|----------------------|---------------------|
| 冷却 | 対流(放熱板) |
| 開口直径 | 55 mm |
| 吸収材 | VR |
| 寸法 | 89H x 89W x 106D mm |
| 重量 | 0.93 kg |
| 注文情報 | |
| UP55N-100H-VR-D0 | 201935 |
| UP55N-100H-VR-IDR-D0 | 203381 |
| UP55N-100H-VR-BLU-D0 | 203697 |
| UP55N-100H-VR-INT-D0 | 202645 |

仕様は予告なく変更される場合があります。仕様の全容については、ユーザーマニュアルを参照してください。

本製品にご興味をお持ちですか？

見積をリクエスト

gentec-eo.com/ja/contact-usで最寄りのセールス担当者をお探してください